

中山 貴央

薬剤師・国際中医専門員。
2009年に国際中医師認定試験に合格。『家庭に中医学を』をテーマに講演会、コラムなどの執筆活動も行っている。



「冷え性改善は、中医学の得意分野。中医学の観点から、一人ひとりに合わせたお薬をご紹介いたします。どうぞ、お気軽にいらしてください。」

気軽に相談してみて! 来店までの流れ

Step.1 まずは電話を!

悩みや症状などをまずは事前に電話相談。完全予約制なので、同時に来店の予約も忘れずに。



Step.2 実際に足を運んでみよう!

1時間に一組だけなので、ゆっくりと相談ができる。初心者でも先生が時間をかけてていねいに説明をしてくれるので安心。



Step.3 アフターケアもばっちり!

体調、症状などの変化を見極めながら処方する漢方も変えていく。2回目以降もしっかりとカウンセリングをしてくれるので安心して通うことができる。



あきらめないで!
不妊の悩みに漢方の力を

よいものなのだろう。「お薬を飲んで30分もすれば、身体が温まることを体感できると思います。ですが、根本的な冷え症の改善となると、4ヶ月は継続服用していただきたいですね」とは先生の解答。

薬の服用と併せて、生活習慣の見直しも必要。2週間おきに来店し、先生のアドバイスを受けながら、その都度薬を調節してもらおう。

次に気になるのは費用。「費用についても、症状などによりますが、平均すると1日500円程度」と考えていただければと思います。もちろん、ちょうどだけ試したいという方は1週間分からのお試しも可能です。なかには、今日飲み会なので胃腸薬を自分で買おうと思いつつ、ご来店される方もいらっしゃいますよ」と、長年続く身体の不調を改善できれば、決して高くない額。気軽に試せるのもうれしい。

やす夏野菜なども美味しい季節。そんな環境のなか、自覚がないまま冷え性になっている人も多いと言われている。冷え性によって胃腸の働きが弱まり、血行が悪くなると、婦人科系の不調や肌荒れ、髪のパサつき、目の疲れ、肩こりなど身体のいろいろな部分に影響を与え、不妊の引き金に至ることも。

「中医学的には、血行が悪い状態を瘀血(イキ)といいます。瘀血が続くと、生理不順や生理痛を引き起こしやすくなります。生理の時に血の塊が出たり、激しい痛みがある方は要注意です」と語る先生は、不妊や生理の悩み、更年期障害の相談を得て、相談をしており、店内の棚には子宝相談を経て誕生した、たくさんの赤ちゃんの写真が飾られている。

「ご来店いただいた2ヶ月で妊娠された方も多いが、2年近くかかる方もいました。出産後、赤ちゃんと一緒にご来店して、いただくことも多く、私の仕事の原動力になっていますね」と感慨深そうな中山先生。出産された後も、体調管理に来店される方も多く、女性にとつてはまさに理想の「かかりつけ薬局」だ。相談に訪れる方の9割は20~40代の女性で、長年

の不妊治療の果てに先生のもとを訪れる人も多く、なかには40代半ばで、病院で「妊娠はほぼ不可能」と言われた人もいたそう。

「いらっしゃる方のほとんどが、病院で治療しているけどなかなかうまくいかないという方です。中医学で体調をしつかり整えることも、とても大切。病院での治療がより良い方向へ向かうためのお手伝いができる幸いです」と穏やかな表情を見せる先生。

自分の不調の原因がどこにあるのか、それを知るだけでも先生のことを訪れる価値があるはず。先生は「中医学は日常的にも役立つ医学です。多くの方にふれていただき、冷え性、身体づくりで、秋冬をあたたかく快適に過ごしていただきたいですね。体質が変わると気持ちも変わってくると思います」と結んだ。

1時間1組の完全予約制。優しく親身になつて相談にのり、その人に合った漢方を処方してくれる中山先生。先生に話をしてもらうだけでも、心のバランスは改善されそうだ。

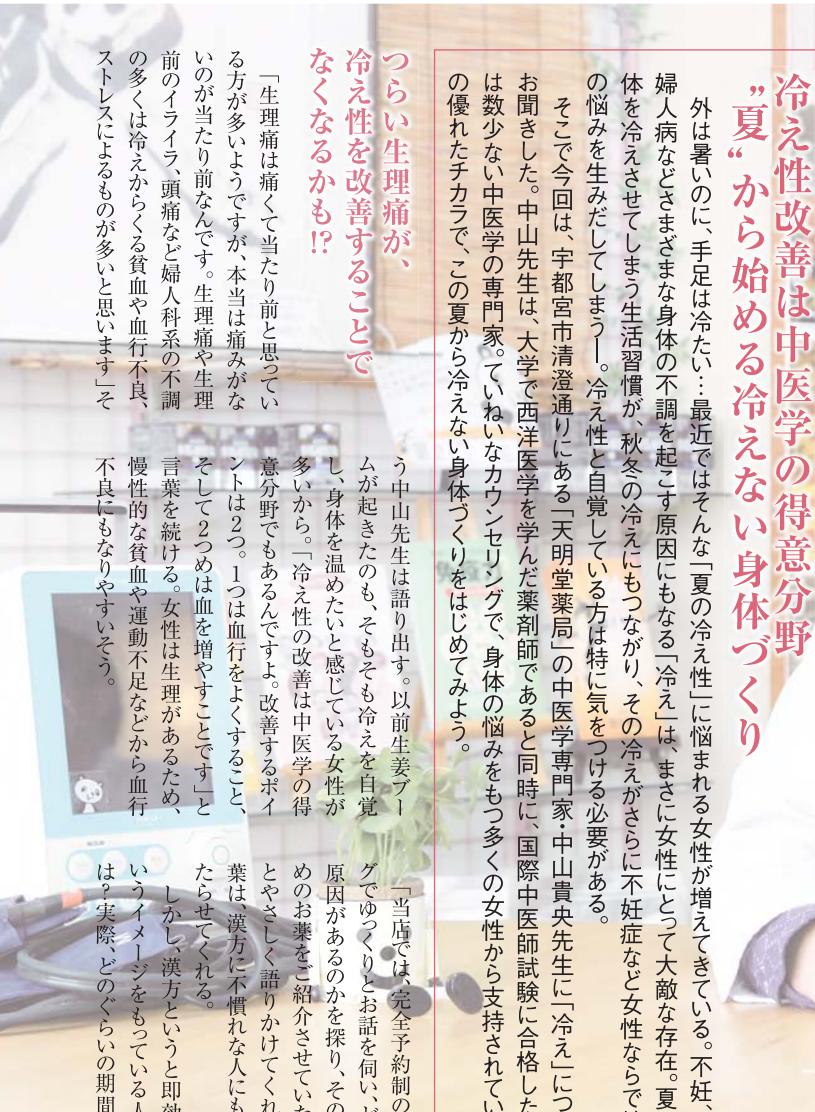
【この夏、漢方で女子力を上げよう】

冷え性・不妊で悩んでいませんか?
漢方のチカラで、身体の中からキレイに!!



天明堂薬局
中山 貴央 先生

Takao Nakayama



冷え性改善は中医学の得意分野 ”夏“から始める冷えない身体づくり

外は暑いのに、手足は冷たい…最近ではそんな「夏の冷え性」に悩まれる女性が増えています。不妊、生理痛、婦人病などさまざまな身体の不調を起こす原因にもなる「冷え」は、まさに女性にとって大敵な存在。夏の間に身体を冷えさせてしまう生活习惯が、秋冬の冷えにもつながり、その冷えがさらに不妊症など女性ならではの身体の悩みを生みだしてしまう。冷え性と自覚している方は特に気をつける必要がある。

そこで今回は、宇都宮市清澄通りにある「天明堂薬局」の中医学専門家・中山貴央先生に「冷え」について話を聞きました。中山先生は、大学で西洋医学を学んだ薬剤師であると同時に、国際中医師試験に合格した、日本では数少ない中医学の専門家。いらないなカウンセリングで、身体の悩みをもつ多くの女性から支持されている。漢方の優れたチカラで、この夏から冷えない身体づくりをはじめてみよう。

「生理痛は痛くて当たり前と思つてい る方が多いですが、本当は痛みがないのが当たり前なんです。生理痛や生理前のイライラ、頭痛など婦人科系の不調 の多くは冷えからくる貧血や血行不良、ストレスによるものが多いと思います」そ

う中山先生は語り出す。以前生姜ブー ムが起きたのも、そもそも冷えを自覺し、身体を温めたいと感じている女性が多いから。「冷え性の改善は中医学の得意分野でもあるんですよ。改善するポイントは2つ。1つは血行をよくすること、そして2つめは血を増やすことです」と言葉を続ける。女性は生理があるため、慢性的な貧血や運動不足などから血行不良になりやすいそう。

う中山先生は語り出す。以前生姜ブームが起きたのも、そもそも冷えを自覺し、身体を温めたいと感じている女性が多いから。「冷え性の改善は中医学の得意分野でもあるんですよ。改善するポイントは2つ。1つは血行をよくすること、そして2つめは血を増やすことです」と言葉を続ける。女性は生理があるため、慢性的な貧血や運動不足などから血行不良になりやすいそう。

「当店では、完全予約制のカウンセリングでゆっくりとお話を伺い、どこに不調の原因があるのかを探り、その人におすすめのお薬を紹介させていただきます」漢方は、漢方に不慣れな人にも安心感をもたらしてくれる。

しかし、漢方というと即効性はないといふイメージをもつている人も多いのでは? 実際どのくらいの期間服用すれば

What's中医学?
中医学を一言でいうと「中国の伝統医学」。西洋医学が局部治療するのに対し、中医学は人の身体を「全体のバランス」としてとらえ、「症状が同じでも治疗方法は人それぞれ」という考え方をもち、未病先防を重視する。

